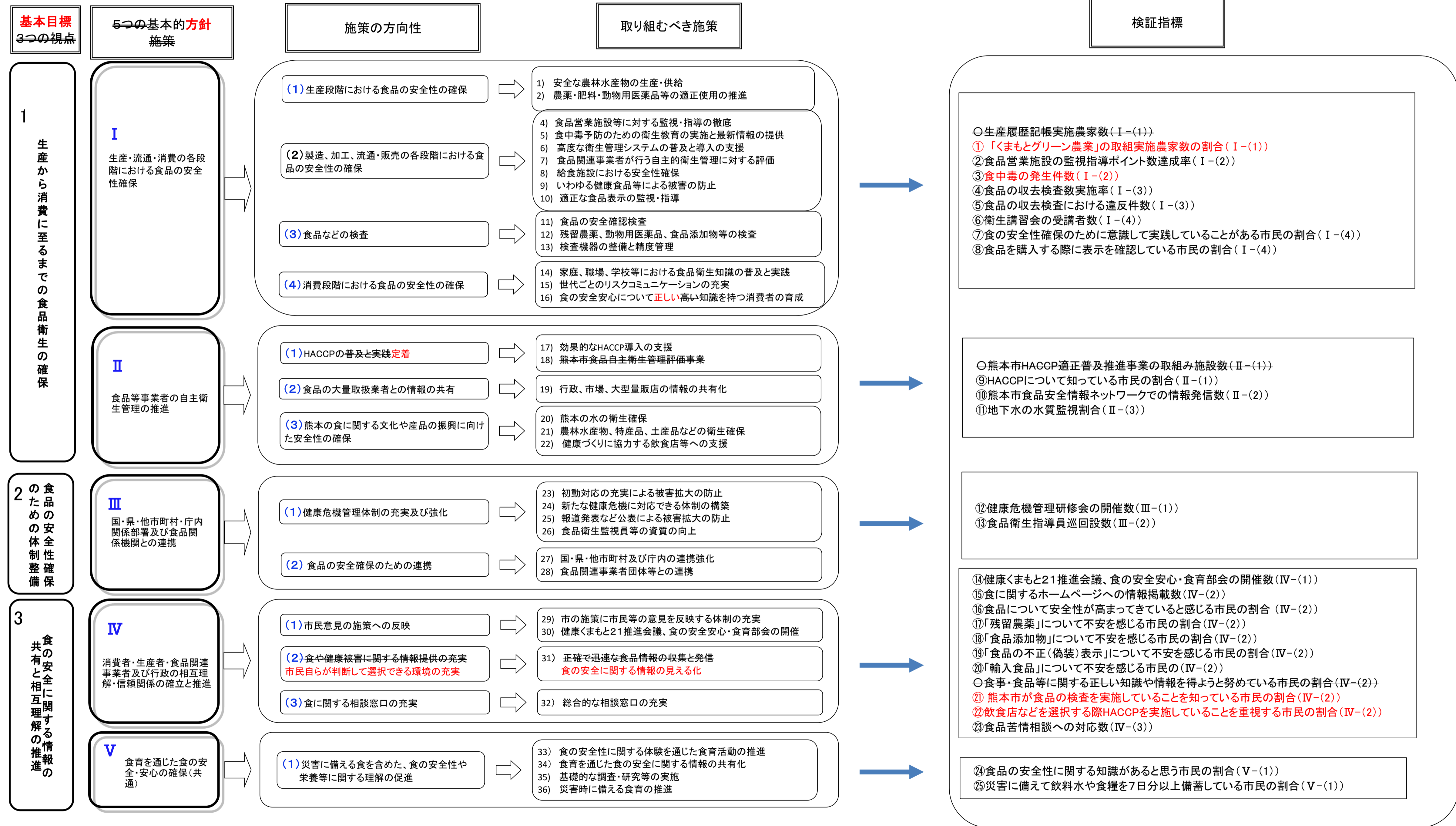


～豊かな自然 おいしい水 活かして育む元気くまもと～

市民が食に関する適切な判断力を養い、生涯にわたって健全な食生活を実施し、健康寿命を延伸する

【食の安全安心の確保】



第4次熊本市食の安心安全・食育推進計画の検証指標及び目標値とデータ出典元（案）

＜食の安全安心の確保＞

	No.	項目	現状値 2018（H30年 度）	目標値 2023（令和5年度）	現状値 2023（R5年度）	目標値 2035（R17年度）	出典
生産・流通・消費の各段階における食品の安全性確保	(削除)	生産履歴記帳実施農家数	5,070戸	5,000戸	5,070戸		農業支援課事業実績
	1 (見直し)	「くまもとグリーン農業」の取組実施農家数の割合	—		37.0%	37%	
	2	食品営業施設の監視指導ポイント数達成率	86.7%	100%	39.4%	100%	食品保健課事業実績
	(削除)	重篤(死亡者発生)または大規模(有症者50人以上)食中毒発生件数		0件	0件		食品保健課事業実績
	3 (見直し)	食中毒の発生件数			10件	減少	
	4	食品の収去検査実施率	96.8%	100%	41.0%	100%	食品保健課事業実績
	5	食品の収去検査における違反件数		0件	2件	0件	食品保健課事業実績
	6	衛生講習会の受講者数	9,405人	10,000人	1,616人	10,000人	食品保健課事業実績
7	食の安全性確保のために意識して実践していることがある市民の割合	65.9%	80%	68.2%	80%	市民アンケート	
8	食品を購入する際に表示を確認している市民の割合	79.1%	90%	73.3%	90%	市民アンケート	
食品等事業者の自主衛生管理の推進	(削除)	熊本市食品自主衛生管理評価事業の取組み施設数	28施設	40施設	28施設		食品保健課事業実績
	(削除)	熊本市HACCP適正普及推進事業	—	30施設	15施設	—	
	9	HACCPについて知っている市民の割合	8.8%	20%	14.1%	20%	市民アンケート
	10	熊本市食品安全情報ネットワークでの情報発信数	28回	24回	22回	24回	食品保健課事業実績
	11	地下水の水質監視割合	100%	100%	100%	100%	水保全課事業実績
国・県・他市町 及び市内関係機関 との連携	12	健康危機管理研修会の開催数	1回	1回	1回	1回	医療政策課事業実績
	13	食品衛生指導員巡回施設数	1,424件	1,500件	586件	1,500件	食品衛生協会事業実績
消費者・生産者・食品関連事業者及び行政の相互理解・信頼関係の確立と推進	14	健康くまもと21推進会議、食の安全安心・食育部会の開催数	3回	2回	3回	2回	食品保健課事業実績
	15	食に関するホームページへの情報掲載数	48回	50回	13回	50回	食品保健課事業実績
	16	食品について安全性が高まってきていると感じている市民の割合	63.7%	65%	61.4%	65%	市民アンケート
	17	「残留農薬」について不安を感じる市民の割合	48.6%	40%	50.1%	40%	市民アンケート
	18	「食品添加物」について不安を感じる市民の割合	54.7%	40%	55.7%	40%	市民アンケート
	19	「食品の不正（偽装）表示」について不安を感じる市民の割合	44.0%	40%	44.7%	40%	市民アンケート
	20	「輸入食品」について不安を感じる市民の割合	55.8%	40%	50.4%	40%	市民アンケート
	21 (新規)	熊本市が食品の検査を実施していることを知っている市民の割合	29.2%		24.6%	50%	市民アンケート
	22 (新規)	飲食店などを選択する際HACCPを実施していることを重視する市民の割合	—		13.3%	20%	市民アンケート
	23	食品苦情相談への対応数	363件	-	333件	減少	食品保健課事業実績
(削除)	食事・食品等に関する正しい知識や情報を得ようと努めている市民の割合	60.5%	75%	65.4%		市民アンケート	
食の安心を確保・安全	24	食品の安全性に関する知識があると思う市民の割合	53.0%	60%	52.2%	60%	市民アンケート
	25	災害に備えて飲料水や食糧を7日以上備蓄している市民の割合	7.70%	増加	9.5%	増加	総合計画市民アンケート

【食育の推進】



※③⑧⑩については若い世代【20歳代、30歳代】についても指標化する

第4次熊本市食の安心安全・食育推進計画の検証指標及び目標値とデータ出典元（案）

＜食育の推進＞

No.	項目	現状値 2018 (H30年度)	目標値 2023 (令和5年度)	現状値 2023 (R5年度)	目標値 2035 (R17年度)	出典	
「市民自らが育む食」への理解と健全な食生活の実践に関する指標	1 食育に関心がある市民の割合	77.1%	90%	88.2%	95%	市民アンケート	
	2 朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数の増加 ※1週間のうち朝食又は夕食を家族と一緒に食べる回数	9回	現状維持	10.5回	11回	市民アンケート	
	3 1週間あたりの朝食について ※幼児は「毎日食べる割合」 ※他は「ほとんど食べない」と答えた割合	幼児	97.3%	100%	96.7%	100%	市民アンケート
		小学5年生	1.7%	0%	*1.9%	0%	健康教育課データ
		中学2年生	4.2%	0%	*2.5%	0%	健康教育課データ
		若い世代【20歳代・30歳代】	18.5%	10%以下	13.4%	10%以下	市民アンケート
	65歳以上	3.4%	0%	2.4%	0%	市民アンケート	
	体験型食育活動の取り組み（実施園数/全施設数）【保育園】	公立	*100%	100%	*100%	/	保育幼稚園課
		私立	*87.2%		*89.5%		保育幼稚園課
	体験型食育活動の取り組み（実施園数/全施設数）【幼稚園】	公立	*100%	100%	*100%	/	指導課
私立		*100%	*100%		私立幼稚園協会		
4 見直し	体験型食育活動の取り組み（実施園数/全施設数）	/	/	確認中	100%	保育幼稚園課・指導課 私立幼稚園協会	
5	授業参観・懇談会等で保護者へ食育の啓発を行った学校の割合	*94.0%	100%	*82.0%	100%	健康教育課データ	
6	企業、大学等での食育に関する講座の開催件数	*20件	30件	*3件	40件	各区保健子ども課 実績報告	
7	住民主体の通いの場（高齢者サロン等）の数	605 (H28基準値)	776	*768	検討中	高齢福祉課	
健全な食生活を実践するための環境整備に関する指標	8 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合		76.1%	85%	77.6%	85%	市民アンケート
		(再掲)若い世代【20歳代・30歳代】	64.0%	75%	74.8%	80%	市民アンケート
	9 栄養に関する表示等を参考にしている市民の割合	63.4%	80%	70.1%	/	市民アンケート	
	9 栄養に関する表示等を参考にしている市民の割合（※集計法変更）	/	/	61.3%	75%	市民アンケート	
	10 生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践している市民の割合		34.3%	50%	31.7%	50%	市民アンケート
		(再掲)若い世代【20歳代・30歳代】	22.5%	25%	23.4%	30%	市民アンケート
	11 食育の推進に関するボランティア数	*1,536人	1,850人	*1,829人	/	健康づくり推進課	
	11 食育の推進に関するボランティア数（※集計法変更）	/	/	*997人	1,100人	健康づくり推進課	
削除	「健康づくりできます店」の登録数	217店舗	250店舗	*218店舗	/	健康づくり推進課	
12 新規	スマートミール認証支援店舗数	/	/	0店舗	60店舗	健康づくり推進課	
市民運動の展開に関する指標	13 「熊本市こどもの食育推進ネットワーク」における連携活動した団体等の割合	*62.6%	70%	*22.7%	70%	健康づくり推進課	
	14 新規	デジタル技術を活用した食育情報発信の件数	/	/	確認中	検討中	健康づくり推進課
	住民主体の通いの場（高齢者サロン等）の数	605 (H28基準値)	776	*768	/	高齢福祉課	
くまもとの自然環境と食文化に根ざした食育の推進に関する指標	15 農林漁業体験を経験した市民の割合の増加	32.5%	50%	32.3%	50%	市民アンケート	
	16 新規	生産者との交流活動を実施した学校の割合	/	/	-	50%	健康教育課データ
	17 進んで地元農産物を購入する市民の割合	73.8%	80%	60.1%	80%	市民アンケート	
	18 市内における農産物直売所の販売額	*2,936百万円	3,339百万円	*3,258百万円	検討中	農水ブランド戦略室	
	19 学校給食における地元農産物の使用割合	*38.2%	43%	*39.2%	43%	健康教育課データ	
	20 家庭での食事に郷土料理等を取り入れている市民の割合	69.9%	80%	59.3%	80%	市民アンケート	
	21 ごみを少なくするため「買すぎ」「作りすぎ」をしないよう心がけをしている市民の割合		74.6%	85%	77.3%	85%	市民アンケート
		(再掲)若い世代【20歳代・30歳代】	68.5%	75%	78.5%	/	市民アンケート
	22 新規	環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ市民の割合	/	/	53.1%	60%	市民アンケート
	23 熊本市の良質な水がおいしさの基になっていると思う市民の割合	80.7%	85%	81.3%	85%	市民アンケート	
削除	「もったいない！食べ残しゼロ運動」協力店の登録数	72店舗	200店舗	108店舗	/	事業ごみ対策課	
同 安※ 心安全に全	24 災害に備えて飲料水や食糧を7日以上備蓄している市民の割合	-	増加	*9.5%	増加	総合計画市民アンケート	

*H29年度の実績値

*R4年度の実績値